半田市 蔵出し情報
報道機関提供資料

問合わせ	新美南吉記念館 担当　遠山光嗣 0569-26－4888

令和４年７月１９日提供　（事前情報・事後情報）

名　称	**半田市制 85 周年記念特別展** **「南吉の昭和 17 年 ―私は死ぬ　けれど私の仕事は死なない―」**
日　時	令和４年７月 16 日（土）～令和４年 11 月６日（日）
場　所	新美南吉記念館
主催者	新美南吉記念館　℡（0569）　26－4888
趣　旨 (目的)	昭和 17 年、新美南吉は「おぢいさんのランプ」「牛をつないだ椿の木」「花のき村と盗人たち」など後期の代表作を始め多くの作品を書き上げました。 翌年３月に喉頭結核のため 29 歳で亡くなった南吉にとって、死力を尽くして作品を創り続けた１年といえます。 本展では彼の死の前後に出版された３冊の童話集を中心に昭和 17 年が南吉にとってどんな時間だったのかを探ります。
内　容	第１章　昭和１７年ってどんな年 第２章　南吉の昭和１７年 第３章　南吉の創作活動 第４章　３冊の童話集 第５章　棟方志功が描く『おぢいさんのランプ』
担当者 情熱メッセージ	南吉の第一童話集『おぢいさんのランプ』（昭和 17 年／有光社）の装幀・挿絵は、日本を代表する画家棟方志功が手がけました。出来上がった童話集に感動した南吉は、棟方に挿絵を依頼した白秋門下の先輩・巽聖歌に宛て「棟方氏に頼んで頂けてまったくよかった」と礼状を送っています。 当館では挿絵の原画 10 点を収蔵しており、今回の特別展でその全てを展示しています。
別　紙	(有)（チラシデータ）　・　無
写　真	事前提供可　／　南吉の肖像、作品原稿、童話集の表紙等の画像を提供できます。

半田市企画課企画広報担当
０５６９－８４－０６０５

情熱、蔵出し。半田市。